

# シリーズ 三郷学

## 〈三郷学の視点④1〉

### 三郷学の視点

#### 21. 現地に学ぶ

三郷の歩むべき方向性を常に考え行動する「三郷学」を実践するためには、三郷を取り巻く社会環境の変化を見据えながら、全国各地の取り組み事例に学ぶ必要があります。

その取り組みを学ぶ際には、参照する地域と三郷市の

課題について共通点や相違点を比較し、参考とすることが大切です。

そのためには、1つには、三郷市の資源(人・自然・地勢・産業・交通・歴史・教育・文化など)を理解していることが前提となります。

もう1つは、実際に先進地に足を運び見聞することが大切です。現地の状況を知ること、施策の奥行きを感じることができます。また、成功に至るまでの経緯、特にうまくいかなかったことを直接関係者から学ぶことができ、ネットワークを形成することにもつながります。

現地に学ぶこと、比較することは、三郷の資源を洗練させることになり、「三郷学」の実践につながります。



小野川舟めぐり(千葉県香取市)